

ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた

DVD/ビデオCD/CD

持ちかた

ディスクのセンターホールと外周部分を持ちます。



ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



内側から外側へ拭く

⚠ 注意

特殊形状のディスクや ディスクアクセサリは使用しない



禁 止

特殊形状（ハート型・八角形・カード型など）のCDやプロテクトフィルム・スタビライザーなどのディスクアクセサリを使用すると故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを 貼り付けたディスクは使用しない



禁 止

本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。

著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。本機は著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。

この著作権保護技術の使用はマクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。

分解したり、改造することも禁じられています。

取り扱いのお願い

ディスクそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- 記録面に手を触れない
- ディスクが回転する方向に拭かない
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤で拭かない
- ディスクを曲げない、キズを付けない
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない

CD-R/RWディスクのご使用について

CD-DA、MP3以外のデータを保存したCD-R/RWディスクは、再生できません。

- CDレコーダー(CD-R/RWドライブ)で記録したCD-R/RWディスクは、その特性・汚れ・指紋・キズなどにより、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱いので、長時間の車内環境において劣化し、再生できない場合があります。
- CD-R/RWディスクの取り扱いについては、ディスクの使用上の注意書きをよくお読みください。
- クローズセッションされていないCD-R/RWディスクは再生できません。

コピーコントロールCDについて

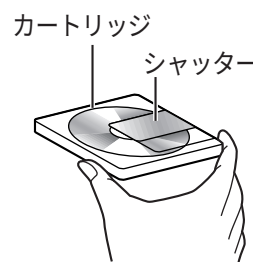
パソコンなどによるコピー防止を目的にコピーコントロールが施された音楽CDが発売されています。これは、現状CD規格に合致しないディスクであり、本機での再生は保証致しかねます。通常のCDを用いた再生には支障がなく、コピーコントロールCDを用いた再生にのみ支障がある場合は、コピーコントロールCDの発売元にお問い合わせください。

MD（ミニディスク）

- 録音済みの音楽用MDをご使用ください。

MDが汚れたら

カートリッジの表面に汚れやゴミがついたときは、乾いた布で拭いてください。



シャッターに手・指などを触れないでください。再生中に、高温になることがあります。

取り扱いのお願い

MDそのものの破損、および機器の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。

- シャッターを開けない
無理に開けると破損の原因になります。
中の円盤には、直接手を触れないでください。
- 指定外の場所にラベルを貼らない。
- ラベルがはがれかかったMDは使用しない。
本機の中で引っ掛かるなどして、故障の原因になります。
- DVD/VCD/CD挿入口にMDを入れない。
MDの方向と表裏を確認して挿入する。
無理に入れると、故障の原因になります。

ディスク(DVD/ビデオCD/CD/MD)の保管について

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ
(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

本機のお手入れについて

パネルが汚れたときは

- 電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジンやシンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

ピックアップレンズについて

使用環境（温度・湿度など）により異なりますが、長期間使用すると、ディスクに積もった細かいホコリやゴミが付着し、ピックアップレンズが汚れてしまいます。ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。それでもなおらない場合には、ピックアップレンズの交換修理が必要となります。お買い上げの販売店、または、お近くの「ご相談窓口」（別紙）に相談してください。（保証期間後の修理は、有償となりますので、ご了承ください。）

- 市販のレンズクリーナーディスクは、使用しないでください。ピックアップレンズに損傷を与えるなど、故障の原因になります。

ピックアップレンズの汚れを防ぐために

- ディスクを使用する前に、表面のホコリやゴミ、指紋などを取り除いてください。
- とくとき本機からディスクを取り出して、表面のホコリやゴミを取り除いてください。
- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。